

事業名：若年性認知症・初期認知症の専用サービスの開発事業

I. 事業概要

【事業の概要】

「若年性認知症や初期認知症の人専用のサービスがもとめられているにもかかわらず、実施する事業所が少ないため、その具体的手法を明らかにし、他地域の事業所でも実施できるように」することを目的に、「若年性認知症、初期認知症の人やサービス提供者を対象として、定期的に指導を行うとともに、明らかになった具体的方法を伝えていく研修等」を実施した。

【目的】

現在、全国では、認知症の診断技術の向上により、早期発見された若年性認知症や初期認知症の人たちは増えているにも関わらず、既存のサービスを利用しにくい状況にあり、それらの人たちへの特化したサービスが求められているが、一部のNPO法人や介護保険事業所が支援を行っているところである。しかし、若年性認知症や初期認知症の人への特化した支援が多く地域でも求められていることから、経験の少ない地域でも、どのように支援が行えばよいのかという課題を抱えている。

これらの課題に対して、具体的な支援方法を明確にし、様々な地域で若年性認知症や初期認知症の人が適切な支援を受けられるようにする必要があり、若年性認知症のデイサービスを実施しようとする団体（大阪市北区社会福祉協議会、通所介護施設「かみやま倶楽部」）と連携し、事業を実施することにより、様々な地域で若年性認知症・初期認知症の専用サービスが実施できるようになることを目指すことによって、認知症ケア全般の質の向上にも寄与することを目的とする。

【方法】

1. 実行委員会の開催

① 設置目的

事業実施にかかる課題の把握、整理、検討及び事業の進捗管理を行った。

② 委員の構成

- ・委員長：若年性認知症の支援に経験の深い医療職
- ・委員：若年性認知症支援の関係者等 5 名（謝金対象者 3 名）

③ 委員会開催

- 第 1 回 2013 年 8 月 8 日 17 時～19 時
事業の説明、記録方法などの確認、意見交換
- 第 2 回 2013 年 12 月 5 日 17 時～19 時
事業の進捗状況の確認、利用者の状況の確認、
- 第 3 回 2014 年 3 月 6 日 17 時～19 時
利用者の変化に対する意見交換

2. 関西地域における若年性認知症、初期認知症専用サービスへのアドバイス活動

① 活動の目的

若年性認知症、初期認知症の支援を必要とする人に対して、専用のサービスを行うためアドバイスをを行う

② 開催日 平成 25 年 7 月より実施

- ・デイサービス全般における指導・相談 沖田 44 日、杉原 22 日
- ・アートワークにおける指導 平井 1 回／月 8 月より 8 回
- ・言語訓練 関岡 1 回／週 10 月より 26 回

③ 場所 大阪市北区社会福祉協議会、通所介護施設「かみやま倶楽部」

- ④対象者 関西地域（兵庫県、大阪府）に住む若年性認知症、初期認知症の本人とその家族
- ⑤アドバイス内容や利用者の変化などのデータ収集をアルバイト2名（のべ50回）により行う。

3. 若年性認知症、初期認知症専用サービスのための研修実施 「若年性認知症支援者養成ステップUP講座」

- ① 開催目的及び内容
若年性認知症、初期認知症専用サービスの周知を図り他の地域でも実施を可能にするために、支援に必要な知識を学べるようにした。
- ② 開催日 平成25年7月、平成25年11月（全2回）
- ③ 場所 大阪市社会福祉研修・情報センター
実施団体：NPO法人認知症の人とみんなのサポートセンタ
- ④ 参加者 これまでの若年性認知症支援研修の修了者、地域住民及びキャラバンメイト、認知症サポーター、介護保険事業所、地域包括支援センターなど（定員80名）
- ⑤ 開催内容・講師

第1回目

2013年 月日時間	講座テーマ	講師	内容
7月27日 10:00~12:00	若年性認知症支援の概要 新支援ハンドブックをも とに	NPO 法人代表 沖田裕子	大阪府若年性認知症支援ハンドブックを もとに、状況のアセスメントと制度利用 について学びます。
7月27日 13:00~14:45	若年性認知症の家族の声 を聴こう 「こんな支援が・・・」	ご家族 コーディネーター 杉原久仁子	若年性認知症のご家族の声を聴き支援の あり方についてディスカッションしま す。
7月27日 15:00~16:45	若年性認知症の人へのア クティビティ	平井美穂	空間失認などのある人が絵を書くための サポートのあり方を学び、実際に絵を書 く体験をします。
17:00~19:00 親睦会 情報・意見交換を食事しながら行います（定員20名参加費4,000円）			
7月28日 10:00~12:00	若年性認知症支援の 実践報告	町田つながりの開 (かい) 代表 前田隆行氏	実際に若年性認知症支援を行っている実 践から自分たちもできることを考えてい きます。
7月28日 13:00~15:00	原因疾患別のサポートの あり方	NPO 法人代表 沖田裕子	アルツハイマー型認知症、前頭側頭型認 知症、レビー小体型認知症などの症状の 特徴とそれに合わせたサポート方法につ いて

第2回目

2013年 月日時間	講座テーマ	講師	内容
11月28日 木曜日 14:00~16:00	若年性認知症の本人の声を聴こう 「こんな支援がほしい」	ご本人 コーディネーター 沖田裕子	若年性認知症のご本人の声を聴き支援のあり方についてディスカッションします。
11月28日 17:00~19:00	リラックスのためのケア アロマの活用	山本直美	認知症の人や支援者にもリラックスが必要です。アロマの効用を学び、実技でその効果を体験します。タオル持参
19:30~20:30 親睦会 情報・意見交換を行います（定員20名参加費4,000円）			
11月29日 金曜日 10:00~12:00	若年性認知症支援の概要 新支援ハンドブックをもとに	NPO 法人代表 沖田裕子	大阪府若年性認知症支援ハンドブックをもとに、状況のアセスメントと制度利用について学びます。
11月29日 12:40~14:40	原因疾患別のサポートのあり方	NPO 法人代表 沖田裕子	アルツハイマー型認知症、前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症などの症状の特徴とそれに合わせたサポート方法について
11月29日 14:50~16:45	若年性認知症の人のための デイサービスプログラムとは	NPO 法人代表 沖田裕子 他デイサービススタッフ等	若年性認知症の方へのデイサービスプログラムの進め方を実践にもとづいて紹介します。

4. 若年性認知症家族支援講座（あんしん塾）

① 開催目的及び内容

若年性認知症や初期認知症の家族が認知症等の知識を深めたり、心身の健康維持に必要なことを学ぶことによって、より本人を支援する力を身につけるためのプログラムを開発するために講座（あんしん塾）を実施した。

第1回プログラム

回	日時	講師	内容	場所
1	8月20日（火） AM10:00~12:00	沖田	疾患や治療 脳と認知症の関係 など	3階会議室
2	9月3日（火） PM14:00~16:00	宗像（沖田）	体を健やかに ヨガで腰痛などを 予防	3階機能訓練室
3	9月24日（火） PM14:00~16:00	杉原	制度について	3階会議室

4	10月1日(火) AM10:00~12:00	沖田	日常生活の過ごし方	3階会議室
5	10月24日(木) PM14:00~16:00	山本(沖田)	アロマで リラクゼーション	3階会議室

第2回プログラム

回	日時	講師	内容	場所
1	12月6日(金) AM10:00~12:00	沖田	疾患や治療 脳と認知症の関係 など	3階会議室
2	12月20日(金) AM10:00~12:00	宗像(沖田)	体を健やかに ヨガで腰痛などを 予防	3階機能訓練室
3	2014年 1月10日(金) AM10:00~12:00	沖田	制度について	3階会議室
4	1月23日(木) AM14:00~16:00	山本	アロマで リラクゼーション	3階会議室
5	2月21日(金) PM14:00~16:00	沖田・杉原	日常生活の過ごし方	3階会議室